

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 8 月 2 日 (2007.8.2)

【公表番号】特表 2007-510972(P2007-510972A)
 【公表日】平成 19 年 4 月 26 日 (2007.4.26)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-016
 【出願番号】特願 2006-534321(P2006-534321)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 11/22 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 11/22 3 1 0 R

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 6 月 12 日 (2007.6.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

システムの状態に関するシステムデータを生成し、前記システム内の関係に関するシステム情報を有するシステム用のモデルベース診断インタフェースを開発するための装置であって、

プロセッサ (1 3 0 2) と、

記憶するために構成された、前記プロセッサ (1 3 0 2) に結合されたメモリ (1 3 0 4) と、

モデル用語体系を有する前記システムのモデルをユーザが作成できるように構成されたシステムモデル開発環境 (1 3 2 0) と、

前記システムモデル開発環境 (1 3 2 0) に結合された少なくとも 1 つのランタイム診断エンジン (1 2 2) と、

前記プロセッサ (1 3 0 2) に結合された前記システムの前記システムデータのソース (1 0 2) とを備える装置。

【請求項 2】

前記モデル開発環境 (1 3 2 0) は、

マッピングされたシステムデータを生成するため、ユーザが前記システムデータを前記モデル用語体系にマッピングできるように、かつ、

ユーザが前記マッピングされたシステムデータを少なくとも 1 つのクラス内の前記システム情報にバインドできるように、さらに構成される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記マッピングされたシステムデータを前記少なくとも 1 つの診断エンジン (1 2 2) に関する情報にバインドするようにさらに構成され、

前記モデル開発環境 (1 3 2 0) は、前記少なくとも 1 つのクラスの 1 つまたは複数のオブジェクトを生成するようにさらに構成され、前記 1 つまたは複数のオブジェクトは、前記システムデータに応じて、前記少なくとも 1 つの診断エンジン (1 2 2) に適合された入力を生成する、請求項 2 に記載の装置。